

「ごっこ屋本舗」からの提言

少子化対策は故郷づくりから

ふるさと

我が家の故郷づくり、総額は500万円
200坪の土地に家がある田園生活



「故郷づくり」から始めなければ少子化に歯止めはかけられません。都会では「子を産み、育てる」環境がありません。何といたっても「家庭」ができていくからです。

都会で子育てに適した家は、若い夫婦には到底無理です。

まともな日本人なら「結婚して子供を作り育て、成人になれば親離れをさせる」が、正しいはずです。この正しい方法に沿っての話です。真面目な若い男女に聞いて欲しい真面目な話です。

私たちの話の目玉は「500万円までで200坪の土地を買って家を建てよう。そしてその家と土地で子育てをしよう」という計画です。

少子化の原因は、人口が大都市に集中したからです。なぜ大都市に人口が集中したら少子化現象が起こるのか？私たちの主張は少し違ってきます。

まず、大都市では「夫婦が住まい、子供を作り、子供を育てる家庭」という正しいことが出来づらいうからで、正しい家庭を持つことが出来ない環境というのが大都市なのです。

正しい家庭の定義とは、「家⇨住まい」と「庭⇨自然」を足したものです。大都市のように「庭⇨自然」の無い家は「檻（オリ）」か「籠（カゴ）」です。